

茶湯日記

安樂庵策伝筆

享保七年藤村正員箱書

(上段)

原宇右衛門 神弥一良  
無準布袋 夏雲 廬山  
蓬萊茶碗 モツカウ香合 洲浜覆

○寛永八辛未三月十三日昼

大野六兵衛 丹阿弥 源二郎  
カサリヤ也

(破れあり) 夏雲 悉殿 ☆(草冠に又、菘カ)之盆  
蓬萊碗 モツカウ香合 州浜覆

寛永八辛未三月廿日朝

(抹消と破れあり)  
密石布袋香 手桶水 冬忘

○寛永五戊辰霜月廿三日昼

通仙院 琢庵 野宗句 河原弾正  
クスシ

無準夏雲 青高麗 寒山  
膳処水指 密石布袋香

○寛永五戊辰霜月晦日昼

了佐 宗柏 友竹 宗仙  
平助左

定家文 檻垣 寒山 冬忘  
膳処水指 密石布袋

○寛永戊辰十二月十六日昼

大雲院 天性寺 慈運  
寿清 長閑 栄寿

定家文 悉殿 檻垣 冬忘  
八角盆 膳処水 唯摩香

○寛永六己巳三月十七日朝

小堀遠江守殿 豊永宗如  
フロヤ道閑 イガラシ口左 清水久古

宗祇両筆 青苔草 寒山  
秀海水指 石獅子香合 春日茶碗  
段々多釜 難波覆

次

一休猪頭 獅子香 青盆二  
利休硯 獅子水入 赤軸  
及第二 南蛮上々水指 紋六角柄杓立

(下段)

○寛永九壬申十月十七日昼

小堀遠江守殿 竹中筑後守殿

村井不及 上柳彦兵衛

後二茶ノ時 宗不 久古 入ル也

安樂庵釜

定家 槌花 大尻 吹墨碗

モツカウ布袋 手桶 難波覆 組物

○寛永九壬申十月十八日朝ヨリ晚迄

近衛様 鷹司大府様 頂庵様

八宮殿

○春浦和尚之墨跡

○大灯之一文字

○一休之歌

○大黒庵文

○利休文

○養叟之仮名文

○古溪之文

○己巳三月一休ノ歌ヲ求ム

茶入

○烝殿 肩衝

○寒山拾得

○尻膨良

○丸壺

○盧山 ○瀬戸茄子 壬申

唐崎

○唐大海 染付四角茶入

天下一 屑ハゲ 小肩衝

秀玉肩衝 瀬戸分林 瀬土黄葉

鶴頸

(二行抹消)